

## 11. 金沢市の観光地におけるバリアフリー体験による実態調査

(代表) 相川美紗子 買田 望 佐々木詩織 佐藤 良子  
松井 美幸 溝口奈保子 山田 早織  
(医学部保健学科 作業療法学専攻 3年)

指導教員

柴田克之 (医学系研究科保健学専攻 助教授)

### 1. 背景と研究目的

金沢市は加賀百万石を代表する城下町であり、全国でも有数の歴史のある観光地が数多く存在する。そのため、観光客層も子供から高齢者までと幅広く、その中には車椅子使用者も含まれる。しかし、車椅子使用者の視点に立ち、観光地のバリアフリーについて調査した資料は少ない。そこで金沢市の代表的な観光地を選出し、評価を行い、バリアフリーについて考える。

### 2. 研究方法

#### (1) 実地調査の事前準備—バリアフリーチェックリストの作成

- ・チェックポイント：駐車場・バス停からのアクセス・出入口および券売所・通路および坂・多目的トイレ・飲食店・売店・休憩所を挙げた。
- ・評価方法：○（問題なし）、△（やや問題あり）、×（問題あり）の3段階評価とし、各項目の評価を総合して全体評価を出した。

#### (2) 研究対象地および実地調査

兼六園・ひがし茶屋街・長町武家屋敷跡・尾山神社の4箇所を挙げた。健常成人女性1名を模擬患者、1名を介助者と設定し、車椅子を実際に使用して4箇所の観光地を訪れ、バリアフリーチェックリストを用いて各観光地の上記8点を評価した。調査は平成17年9月下旬に行った。〈使用した車椅子および測定機器他〉

- ・車椅子：モジュール型車椅子・ニューモスEX-1M（車輪・キャスター付）である。模擬患者の体型に合わせて調整済。
- ・斜度計：レベルゴニオメーター

#### (3) 評価表の作成および問題点の抽出

- ①結果をまとめ、観光地ごとに評価表を作成した。
- ②評価点数の低い項目の中から、特にバリアフリー上の問題点と考えられる部分を抽出した。

#### (4) 管理部署への質問

(3) - ②で抽出した問題点に対し、各観光地を管理する部署（表1、次頁）がどのようなバリアフリー対策を行っているのかを聞き取り調査した。

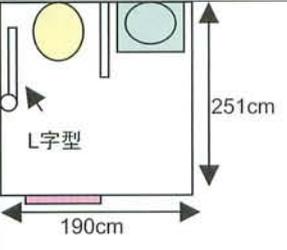
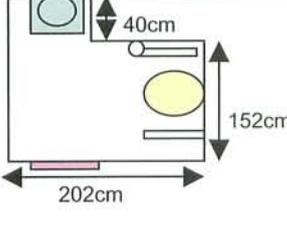
表 1. 各観光地の管理部署

観光地	管理部署
兼六園	兼六園管理事務所・石川県ふれあい公社
ひがし茶屋街・長町武家屋敷跡	金沢市(観光交流課他)
尾山神社	尾山神社

3. 結果

評価表(例: 兼六園・出入口の一部)を表2に示す。

表 2. 評価表

	出入口 基準：幅 80 ～120cm	内部空間 基準 直進型：縦 180cm×横 90cm 斜前型：縦 180cm×横 140cm	手すり	洗浄方式	通報 装置	
①真弓坂口 	・幅：87cm ・段差：なし 	 L字型	・直進型 ・介助スペース： あり 	右：L字型 左：跳ね上げ式 	押しボタン 自動センサ 	あり 
②小立野口 	・幅：85cm ・段差：なし 		・斜前型 ・介助スペース： 狭い 	右：L字型 左：跳ね上げ式 (動かず) 	押しボタン レバー 	あり 

これより、各観光地のバリアフリー上の問題点を抽出した。そこでこれらの問題点に対し、各観光地の管理部署がどのような対応を行っているのか調査した。調査結果は、問題点と各部署の対応(図1, 次頁)として以下のようにまとめた。観光地の問題点に対し、各部署が対応していること、対応していないこと(その理由)を挙げた。また、自分たちが挙げた問題点と各部署の対応を関連付けた。

兼六園

対応	問題点	未対応(理由)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子での来園者には平坦な出入口である小立野口へ案内。</li> <li>・券売所への接近が困難な場合には職員が直接出向く。</li> <li>・砂利道に対応するよう、貸し出し用車椅子のタイヤを太く大きくする。</li> <li>・電動車椅子の貸し出し。</li> <li>・通路を土舗装(板のみ)。</li> <li>その他                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・4箇所の券売所に車椅子を設置。</li> <li>・園内マップに車椅子での走行ルートを提示。</li> <li>・園内のトイレを全てバリアフリーに。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停からのアクセス                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・紺屋坂をのぼるのが一般的だが、坂が急である。</li> </ul> </li> <li>出入口・券売所                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子で入りやすい入口がない(小立野口は容易)。</li> <li>・受付台に車椅子で接近不可。</li> </ul> </li> <li>通路・板                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての板が急。</li> <li>・通路が砂利。</li> <li>・真弓坂と松溝坂には桐木(段差)あり。</li> </ul> </li> <li>多目的トイレ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・可動式手すりが動かない。</li> <li>・通報装置がないところあり。</li> </ul> </li> <li>飲食店・売店                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー対策が不十分。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応なし(理由)地形上の問題のため板の勾配を改変できない。</li> <li>対応不十分(理由)景観保護のため通路の全面的舗装は不可。</li> <li>対応不可(理由)桐木には砂利流出防止と木はけをよくする役割があり除去不可。</li> <li>対応なし(理由)チェック体制が整っていない。</li> <li>対応なし(理由)望ましい基準に達していない。</li> <li>対応なし(理由)売店側にバリアフリー改修の動きなし。</li> </ul>

ひがし茶屋街

対応	問題点	未対応(理由)
<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的トイレの設置。</li> <li>・車椅子用駐車スペースの確保。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子用駐車案内がない。</li> </ul> </li> <li>バス停からのアクセス                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・マウントアップ型道路のため、起伏が激しく移動しにくい。</li> <li>・交通量が多い。</li> </ul> </li> <li>通路・板                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・かまぼこ型道路。</li> <li>・サブストリートが狭い。</li> </ul> </li> <li>多目的トイレ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレへの案内がなく、位置がわかりにくい。</li> </ul> </li> <li>飲食店・売店                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー対策が不十分。</li> <li>・大半の店舗は狭い。</li> </ul> </li> <li>休憩所                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷居や砂利のため、入れない。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応なし(理由)問題点としての認識なし。</li> <li>対応なし(理由)①金沢市観光交流課が主な管理であるが、そこではバリアフリー対策を行っていない。</li> <li>②管理している部署がばらばらで、一貫した対応が行われていない。(例:道路→道路管理課)</li> <li>③個人住宅自体が観光地の一部となっている。</li> <li>④景観条例あり。</li> </ul>

長町武家屋敷跡

対応	問題点	未対応(理由)
<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的トイレの設置。</li> <li>・バリアフリー施設の設置。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子用駐車スペースがない。</li> </ul> </li> <li>バス停からのアクセス                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・急な坂あり。</li> <li>・路上駐車が多い。</li> <li>・人通りが多い。</li> </ul> </li> <li>通路・板                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・車道と歩道の境目に数ヶ所段差あり</li> <li>・路上駐車が多い。</li> <li>・マウントアップ型道路で、起伏が激しい</li> <li>・途中から歩道がなくなる。</li> <li>・交通量が多く、歩道が狭い。</li> </ul> </li> <li>多目的トイレ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・跳ね上げ式手すりが動かない所あり。</li> <li>・非常通報装置がない所あり。</li> </ul> </li> <li>飲食店・売店                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー対策が不十分。</li> <li>・大半の店が狭い。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応なし(理由)①金沢市観光交流課が主な管理であるが、そこではバリアフリー対応は行っていない。</li> <li>②管理している部署がばらばらで、一貫した対応が行われていない。(例:道路→道路管理課)</li> <li>③個人住宅自体が、観光地の一部となっている。</li> <li>④景観条例あり。</li> </ul>

尾山神社

対応	問題点	未対応(理由)
<ul style="list-style-type: none"> <li>必要があれば、敷地内まで車の進入可能。</li> <li>定期的に石畳の間の溝に土を埋めて舗装する。</li> <li>その他                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・内子さんのお宅を回る際、意見を聞いている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子用駐車スペースがない。</li> </ul> </li> <li>バス停からのアクセス                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・車道通行が必要で坂が多ヶ所ある。</li> <li>・狭い道があり、車道と歩道の区別なし。</li> </ul> </li> <li>出入口・券売所                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・正門前に階段あり。</li> <li>・裏手の入り口の場所がわかりにくい。</li> </ul> </li> <li>通路・板                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・正門～境内の通路がかまぼこ型道路である。</li> <li>・正門～境内の通路が石畳。</li> <li>・敷地内が砂利。</li> </ul> </li> <li>売店                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・出入口前に階段あり。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応不十分(理由)駐車場自体が狭い。</li> <li>対応なし(理由)尾山神社の管理ではない。</li> <li>対応なし(理由)地形上の問題のため解消不可。</li> <li>対応不十分(理由)案内板が小さい。</li> <li>対応なし(理由)問題点としての認識なし。</li> <li>対応不十分(理由)景観保護のため全面的舗装は不可。</li> <li>対応なし(理由)認識はしているが、その他にも対応すべき箇所があり、対応しきれない。</li> </ul> <p>↓</p> <p>行政からのバリアフリー対策に関する援助がないため対応に限界がある。</p>

図 1. 問題点と各部署の対応

#### 4. 考察

図1の結果より、いずれの観光地においても問題点に対して未対応の箇所が多くあり、バリアフリー化への取り組みが不十分であることが分かった。また、各観光地においてバリアフリー化への限界があることが明らかになった。

兼六園は特別名勝として文化財保護法、そして石川県都市公園条例および風致地区条例・金沢市景観条例が適用されていることに加え、兼六園自体が坂の上にあるといった地形上の問題が、バリアフリー化への限界として考えられる。

ひがし茶屋街には重要文化財がある上、重要伝統的建造物群保存地区に指定されており文化財保護法が適用されている。また、金沢市伝建条例および金沢市景観条例の適用もある。そして、管理部署が統一されておらず、一つの観光地としてまとまった対応を行うことが困難であるため、バリアフリー化には限界があると考えられる。

長町武家屋敷跡では金沢市景観条例および金沢市用水保全条例の適用があり、また管理部署が統一されておらず、一つの観光地としてまとまった対応を行うことが困難であるため、バリアフリー化には限界があると考えられる。

尾山神社も重要文化財であり文化財保護法そして金沢市景観条例が適用されている。さらに行政からの出資が不足しており、バリアフリー化の意志があっても実現させることが難しいと考えられる。

これらを考慮すると、現段階では現状を変えることよりも、今ある環境の中での対応策を考えるべきであると思われる。それは、各観光地の現段階でのバリアフリー上の問題点を、情報公開することである。そこで、その一つの方法としてバリアフリーマップの作成を考えた。バリアフリーマップには、各観光地を安全かつ快適に観光をするための情報（アクセス・坂・段差・通行不可区域・一般的な観光情報・その他注意点など）を記載し、車椅子使用者と健常者が共に観光を楽しむことを可能とした。バリアフリーマップ（平成17年9月までの情報）を図2～6に示す。



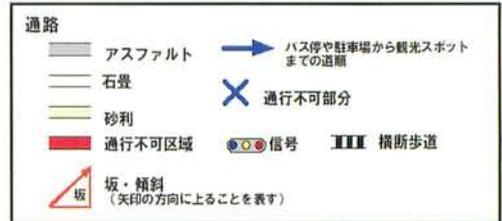
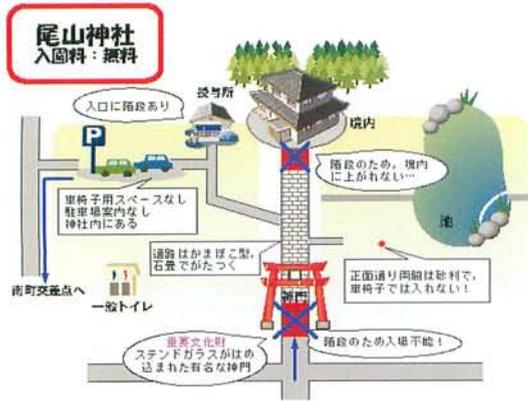


図 5. 尾山神社のバリアフリーマップ

図 6. バリアフリーマップ

## 6. まとめ

- (1)各観光地を、チェックリストをもとに評価した。
- (2)評価結果をまとめ問題点を抽出した。
- (3)問題点への対応を、各観光地の管理部署に質問した。
- (4)観光地のバリアフリー化における限界が明らかになった。
- (5)現段階で、車椅子使用者と健常者が共に楽しむために、安全快適に観光するための情報を記載したバリアフリーマップの作成を行った。
- (6)今後は、このような情報をより積極的に公開し、バリアフリーマップを利用してもらうことが望まれる。